

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年1月16日(2020.1.16)

【公開番号】特開2018-50914(P2018-50914A)

【公開日】平成30年4月5日(2018.4.5)

【年通号数】公開・登録公報2018-013

【出願番号】特願2016-189673(P2016-189673)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和1年11月26日(2019.11.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技盤に形成された遊技領域に向けて遊技球を発射することによって遊技を行う遊技機であって、

第1演出と、動画データを再生する第2演出とを実行可能な演出実行手段と、

前記動画データとして、キーフレーム画像と、キーフレーム画像および差分データを利用して生成される生成フレーム画像とを、フレーム番号に従った順序で表示することによって再生されるデータを記憶する記憶手段と、

前記第1演出の実行中に、前記第1演出の実行時間の経過に伴って、前記生成フレーム画像を生成することなく、前記フレーム番号を更新する更新手段と、

を備え、

前記演出実行手段は、前記第1演出の実行中に所定の実行条件が成立すると、前記更新手段によって更新された前記フレーム番号に基づいて前記動画データの再生を開始することによって、前記第2演出を実行する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上述した課題の少なくとも一部を解決するために、本発明の遊技機は次の構成を採用した。すなわち、

遊技盤に形成された遊技領域に向けて遊技球を発射することによって遊技を行う遊技機であって、

第1演出と、動画データを再生する第2演出とを実行可能な演出実行手段と、

前記動画データとして、キーフレーム画像と、キーフレーム画像および差分データを利用して生成される生成フレーム画像とを、フレーム番号に従った順序で表示することによって再生されるデータを記憶する記憶手段と、

前記第1演出の実行中に、前記第1演出の実行時間の経過に伴って、前記生成フレーム

画像を生成することなく、前記フレーム番号を更新する更新手段と、
を備え、

前記演出実行手段は、前記第1演出の実行中に所定の実行条件が成立すると、前記更新手段によって更新された前記フレーム番号に基づいて前記動画データの再生を開始することによって、前記第2演出を実行する
ことを特徴とする。